

品質・環境・情報セキュリティ方針

一般財団法人札幌市水道サービス協会（以下、「当協会」という。）は、市民生活のライフラインである水道事業を支える専門的協力機関として、水道に関わる各種事業を実施しています。

私達は、市民の皆さんに、安心安全な水道水を安定的に提供するという大変重要な業務を担っていることを常に自覚し、必要な資格の取得など知識や技術力の向上に積極的に取り組めます。また、活発に意見交換のできる風通しのよい職場環境を形成し、与えられた仕事に前向きに取り組みながら、持っている能力を最大限発揮し、信頼性の高い業務執行やきめ細かいお客様対応に努めます。

さらに、本マネジメントシステムは円滑で確実な業務の執行に資するものであるということを一人心が認識し、マネジメントシステムの活動を業務と一体化して推進していきます。

1 法令等の順守

当協会の事業に関する法令、規制及びお客様の要求事項等を順守します。

2 推進体制の整備

当協会の事業及びマネジメントシステム(品質・環境・情報セキュリティ)に関する推進体制を整備します。

3 人材の育成

技術力と組織力を向上させるため、全ての職員に事業に関する教育・訓練を継続的に実施し、人材育成に力を注ぎます。

4 目標の管理

マネジメントシステム（品質・環境・情報セキュリティ）ごとに目標を設定するとともに、計画を策定し、目標達成状況を管理します。

5 環境の保護

当協会の技術力を結集し、環境負荷の低減と汚染の予防に努めます。

6 継続的な改善

定期的な見直しにより、マネジメントシステム（品質・環境・情報セキュリティ）の継続的な改善に努めます。

2019年 4月 1日

一般財団法人さっぽろ水道サービス協会

理事長 堀口 洋一